

(様式1)

定住緊急支援事業計画に基づく事業等の評価一覧

平成29年12月時点

1)事業の実施概要

(単位:千円)

Table with 11 columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 基幹/効果促進, 事業実施主体, 全体事業費(注3), 全体事業期間(注4), 年度事業費(注5) (平成25年度, 平成26年度, 平成27年度, 平成28年度), 評価実施時期(注6), その他.

2)事業計画に記載した地域の復興における支障の解決に係る目標(注7)

Table with 10 columns: 指標, 従前値 (基準年度), 目標値 (目標年度), 実施後の値 (確認年度), 達成度, モニタリング方法, 効果発現要因(総合所見), 今後の対応, 備考(注8).

3)その他目標(2)に掲げたもの以外の目標(注7)

Table with 10 columns: 指標, 従前値 (基準年度), 目標値 (目標年度), 実施後の値 (確認年度), 達成度, モニタリング方法, 効果発現要因(総合所見), 今後の対応, 備考(注8).

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注2)「事業名」は定住緊急支援事業計画に記載された事業名を記載する。

(注3)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費と交付対象事業費をそれぞれ記載する(交付対象事業費は()で記載)。

(注4)「全体事業期間」は、事業着手年度から全ての事業内容が完了する年度までを記載する。

(注5)「年度事業費」は、事業着手から事業完了年度までの各年度の交付対象事業費と全ての事業費の実績額をそれぞれ記載する(交付対象事業費は()で記載)。

(注6)「評価実施時期」は、定住緊急支援事業計画に基づく事業等が完了した日の属する年度の翌年度の12月末日までの実施した時期を記載する。

(注7)2)には定住緊急支援計画に記載した内容を、3)には定住緊急支援計画に全く記載していないものの、今回の整備により期待される効果があれば記載する。

なお、A-1-B-1.2.0-1事業については、子どもたちが十分に運動する機会の確保の観点、C-2.0-3)については子育て世帯の定住に資する観点から、維持管理や運営の観点、ソフト事業との相乗効果などの面も含め目標を記載する。

(注8)「備考」の欄には、当該目標の評価対象となる事業番号を記載する。